



内部統制システム

内部統制システムに関するJR西日本グループの考え方

JR西日本グループでは、内部統制システムを、「私たちの志」のもと、「長期ビジョン」を実現するための基盤と位置づけています。

監査等委員会設置会社としてモニタリング型経営やグループ経営体制の深度化を進めるにあたり、内部統制

システムの「基本方針」のもと、各取締役の責任や具体的な取り組みの責任体制を明確化・体系化した「内部統制管理規程」を策定することで、内部統制システムの実効性を高めています。

内部統制システムの全体像

会社法に基づき定める内部統制システムの「基本方針」を重点化・大綱化し、取締役会が責任を持つべき領域として整理しています。

加えて、「内部統制管理規程」を策定し、会社法施行規則において求められている内部統制上の項目ごとに具体的な取り組みを体系的に定めるとともに、取締役の責務を明確にしています。

「基本方針」および「内部統制管理規程」に定められる各取り組みについては、運用状況をモニタリングし、特に「基本方針」に記載の項目については、取締役会にて毎年運用状況を確認しています。

内部統制システムの基本方針

取締役会として決議・モニタリングすべき、重要な内部統制上の取り組み等を記載

- 【主な記載事項】・当社が目指す内部統制システム
・取締役会が決議すべき取り組み
(会社法が求める基本事項に関するもの、重大な事象防止に関するもの、重要なグループ指針)

内部統制管理規程

内部統制上、取締役に求められる責務および会社全体における内部統制に関する取り組みを網羅的に記載

- 【主な記載事項】・内部統制システムの全体像
(社長・業務執行取締役等の責務、運用状況の確認と継続的改善)
・具体的取り組み(統制活動)と推進体制
(基本方針に定める取り組み、その他内部統制として必要な取り組み)

コンプライアンス推進規程

リスクマネジメント推進規程